令和2年2月9日(日)	女子	<u>×</u>	準決勝		小瀬ス	ポーツ公園体育館	В⊐−
チームA 八雲学園高等学校 (東京都)	62	24 16 10 12	1st 2nd 3rd 4th OT	14 17 20 22	73	昭和学院高等	学校

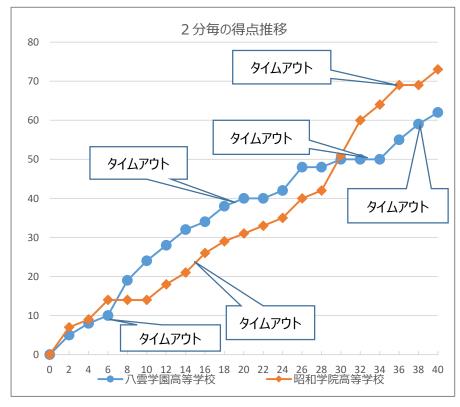
Aチーム: 八雲学園高等学校

	S No. 氏名		PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			
	3	IVO.	以石	PIS	М	Α	М	Α	М	Α	Г	OR	DR	TOT
1	*	4	粟谷 真帆	18	0	2	9	19	0	0	4	8	7	15
2	*	5	久米田 琉菜	4	0	2	2	5	0	0	5	3	3	6
3	*	6	岡田 空	11	1	4	4	16	0	0	2	1	3	4
4	*	7	宮下 愛弥	18	4	15	3	6	0	0	2	0	4	4
5	*	8	吉塚 ゆい	6	0	1	3	5	0	0	2	1	3	4
6		9	榊原 沙織	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
7		10	清水 乃梨花											
8		11	安塚 千遥	5	1	2	0	1	2	2	0	1	0	1
9		12	梶山 沙李											
10		13	蓑輪 唯奈											
11		14	原 智花											
12		15	三浦 向日葵											
13		16	崔 杏莉											
14														
15														
НС	HC/TEAM 高木優子										0	0	0	
	合計		62	6	26	21	53	2	2	15	14	21	35	

Bチーム: 昭和学院高等学校

	S	No	No EQ		3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
	3	No.	氏名	PTS	М	Α	М	Α	М	Α	Г	OR	DR	TOT
1	*	4	三田 七南	6	0	2	3	7	0	2	3	0	9	9
2		5	中村 帆香	6	0	0	3	7	0	0	1	4	7	11
3	*	6	西 ファトゥマ 七南	19	3	5	5	7	0	0	1	0	2	2
4		7	森長 海羽											
5	*	8	花島 百香	16	0	0	8	15	0	0	1	3	6	9
6	*	9	田嶋 優希奈	17	2	3	4	12	3	3	0	2	0	2
7		10	廣瀬 七歩											
8		11	田平 真弥	1	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1
9	*	12	アチャラ オゲチ クランシー	3	0	0	1	3	1	1	2	2	4	6
10		13	古川 七菜子											
11		14	石橋 花穂	5	1	5	0	5	2	2	1	1	0	1
12		15	蛭町 真歩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
13		16	大城 かおり											
14		17	藤本 梨奈											
15		18	加々美 穏空											
HC/TE	AM		鈴木 親光									0	0	0
			合計	73	6	15	24	57	7	9	10	13	29	42

第1試合



戦評

記載者:渡辺 康弘(山梨県高体連)

1Q:両チームハーフコートマンツーマンでスタート。昭和学院はアウトサイド・インサイド、八雲学園は#7の3Pを中心に 得点を重ねていく。残り4:09八雲学園タイムアウトを取り、攻撃のリズムを変えていき逆転に成功。24-14八雲学園 リードで1Q終了。

2Q: 八雲学園のディフェンスに対して昭和学院は攻めあぐむ時間帯が続く。残り5:49昭和学院タイムアウトを取り、ディフェンスを固めていき、速い展開に持って行く。残り1:42八雲学園たまらずタイムアウト。両チームディフェンスを固める内容となり40-31で八雲学園リードのまま前半終了。

3Q:昭和学院は速い展開からインサイドで得点を重ねるのに対して、八雲学園はシュートが入らず、試合が動き始める。更に昭和学院#8の力強いインサイドプレイを中心に追い上げ、51-50で昭和学院逆転に成功し3Q終了。

4Q:昭和学院の速い展開に対して八雲学園#5がファールアウト。昭和学院#6の3連続シュートでリードを広げに掛かる。残り7:16八雲学園タイムアウト、#4を中心に得点を狙いにいくが入らず苦しむ展開が続く。両チーム2日目と苦しい状況下の中、昭和学院が意地を見せ走る展開からインサイドの強さを発揮し73-62で勝利し、決勝に駒を進める。

主審	第1副審	第2副審				
穂川 苑子(群馬県)	前田 菜津子(山梨県)	大井 陽平(埼玉県)				